

環境学習①【電力館視察】

◆日時	: 2009年7月29日(水) 13:40~16:10
◆場所	: 電力館 東京都渋谷区神南1-12-10
◆参加者	: 国内入賞者 16名 海外入賞者 8名 海外引率者 7名 通訳者 4名 スタッフ 約20名 保護者 約10名

計 約65名

「現在の世界の人口」が表示された電子カウンターがあり、1秒に3人という驚異的なスピードで増え続ける世界の人口に子供たちは驚きを隠せなかった。

人口爆発が、環境問題だけでなく食糧問題など、あらゆる問題の根源の一つであることを学んだ。

「アース・ウォッチング(地球儀)」のコーナーでは、今回参加している子供たちの母国である、日本、韓国、インド、マレーシア、タイに関して、どこにあるのか?エネルギー消費やCO₂の排出がどの程度なのか?を学んだ。

続いて電気がどのように作られるのか?どのように家庭に供給されるのか?火力発電・水力発電・原子力発電のしくみを学び、多人数の豊かな生活を支えるためには様々な種類の電力を組み合わせることが必要であることが分かった。

最後に、サイエンスショー「どっちの氷ショー」を見学し、温暖化のしくみやCO₂の性質について学んだ後、北極の氷と南極の氷が解けることが生態系にどのような影響を与えるのかを学んだ。



アースウォッチング



電力が供給されるしくみ

環境学習②【東京シティービュー展望台見学】

◆日 時 : 2009年7月29日(水) 18:00~19:15

◆場 所 : 東京シティービュー展望台(六本木ヒルズ)

◆参 加 者 : 国内入賞者 16名 海外入賞者 8名
海外引率者 6名 通訳者 4名
スタッフ 約15名

計 約50名



このきれいな夜景(明るさ)は、電力館で学んだ火力発電・水力発電・原子力発電等のさまざまな電力によって支えられていることを改めて実感した。